

平成 20 年度 神奈川県作業療法士会 臨時理事会議事録

日 時：平成 20 年 2 月 19 日（木曜日） 19：00～20：35	場 所：神奈川県作業療法士会事務所
出席者：渡邊、佐藤、澤口、鈴木、作田、奥原、田中、浅海、野々垣、松藤、中西、浅井、長谷川、原、名古屋、竹田	
議 題	内 容
1. 事務局報告 （澤口事務局長）	<p>【報告事項】別紙資料あり</p> <p>1. 事務局員について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1 名採用、1 月 19 日（月）より勤務している。 高橋さん 一般の方 勤務（月）（火）（金）週 3 日、9 時～15 時 勤務時間は諸般の事情等都合がつけば増やしていく。 当面は研修会の申し込み受付等できるところからやって頂く。 齊藤さん 勤務（月）（水）（木）週 3 日 10 時～16 時 <p>2. 事務員の給与について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 関東近辺の他県士会に比べ、当県士会の時給が低かったため、会長の意向で各々 50 円時給 UP を平成 21 年 2 月より実施する。 高橋さん 900 円（現行 850 円） 齊藤さん 950 円（現行 900 円） <p>3. 後援依頼について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第 36 回日本赤十字リハビリテーション協会学術集会 三役にて承認 日時：平成 21 年 11 月 21 日（土）・22 日（日） 会場：横浜市立みなと赤十字病院 3 階大会議室 テーマ：「変革～変わりゆく医療制度・技術～」 内容：一般演題 15 題程度、特別講演 2 名程度（予定） <p>【検討事項】</p> <p>1. 補正予算の申請について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 事務所賃貸契約の更新（2 年ごと）の際に発生する更新料（105,000 円）と火災保険料（26,640 円）が平成 20 年度の予算計上の際に項目としてもれてしまったため、補正予算としてご承認頂きたい。 次年度からは項目を加えあらかじめ計上する。承認 <p>2. 神奈川県精神保健福祉士協会より以下の研修会開催にあたり後援名義使用があった。承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 「平成 20 年度神奈川県精神障害者退院促進強化事業（神奈川県委託事業）講演会」 テーマ：「ACT - J の実践に学ぶ、精神障害者の地域生活支援」 日時：平成 21 年 3 月 19 日（木）13：30～16：30 場所：横浜市技能文化会館 主催：神奈川県精神保健福祉士協会（神奈川県委託事業） 後援（依頼中）：神奈川県精神科病院協会、日本精神科看護技術協会、県精連、神奈川県社会福祉士会、横浜市、川崎市 内容：＜講師＞ ・ 伊藤順一郎氏 国立精神・神経センター精神保健研究所 社会復帰相談部長 / 精神科医

<p>2. 各部からの報告</p> <p>1) 学術部 (中西理事)</p> <p>2) 生涯教育制度推進委員会 (奥原理事)</p> <p>3) 情報統計部 (松藤理事)</p> <p>4) 福利部 (田中理事)</p>	<p>・樺島沙織 氏 NPO 法人リカバリーサポートセンターACTIPS 訪問看護ステーション / PSW 対象：神奈川県内で精神保健福祉に関わっている方 神奈川県精神保健福祉士協会 会員</p> <p>3. 小田市箱根町真鶴町湯河原町障害程度区分認定審査会員 (1名) ・梅崎利通 (箱根病院) 承認</p> <p>4. 小田原市介護認定審査会委員 (3名) 承認 ・菅井京子 (国府津病院) ・浅野恵 (国府津病院) ・佐藤良枝 (介護老人保健施設リバーイースト)</p> <p>【報告事項】別紙資料あり</p> <p>1. 講習会実地報告</p> <p>1) 生涯教育講座 (実習指導者養成講座) 「教育方法論」平成 21 年 1 月 17 日 (土) ウィリング横浜 受講者数：会員 24 名、会員外 OT10 名、他職種 1 名、計 35 名</p> <p>2) 分野別講習会 (身体障害分野) 「ALS 患者へのコミュニケーション援助」 平成 21 年 1 月 14 日 (土) 北里大学東病院 受講者数：会員 29 名、会員外 OT2 名、計 31 名 アンケート結果添付</p> <p>【報告事項】別紙資料あり</p> <p>1. 研修会報告</p> <p>1) 現職者共通研修「事例検討」「事例報告」 平成 21 年 2 月 1 日 事例検討：32 名、事例報告 27 名 (部員 2 名) 平成 21 年 2 月 8 日 事例検討：14 名 (部員 2 名) 事例報告：23 名 (部員 1 名) 合計 事例検討：46 名 (部員 2 名)、事例報告 60 名 (3 名)</p> <p>2) 現職者選択研修 平成 21 年 1 月 12 日 老年期障害：38 名 (部員 5 名) 平成 21 年 2 月 11 日 身体障害：52 名 (部員 6 名) 今年度の研修は終了。来年度も同様にするが一部検討する。</p> <p>【報告事項】別紙資料あり</p> <p>1. 会員動向について 平成 21 年 1 月末現在 1,336 名 (県士会加入率 88%)</p> <p>2. 会費納入状況 平成 21 年 1 月末現在 1,040 名 (前回比 + 32 名) コンビニ利用 712 件 納入率 77.8% (昨年同時期 71.2%) ・3 月末に納入期限をつけて送付する予定。 ・目標は予算的には超えているが、80%は超えていない (あと 20 人位)</p> <p>【検討事項】別紙資料あり</p> <p>1. 補正予算について 承認</p> <p>・倫理問題対応班：窓口対応業務のため DVD 購入 「ストップ! ハラスメント」プレジデント社 18,800 円</p>
---	--

<p>5) 法人化対策委員会 (鈴木理事)</p>	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現行の設立時役員の任期は4月19日まで。 辞任届はメーリングリストで送っている 次回理事会までに澤口に提出。
<p>3. 学会実行委員会より (鈴木理事)</p>	<p>【報告事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第8回の実行委員会を実施した。 次回、3月11日に最終実行委員会を行う。 ・ 運用資金が厳しい状態、検討が必要
<p>4. 予算審議について (野々垣理事)</p>	<p>【検討事項】別紙資料あり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、各部から提出された次年度予算案で作成した。 ・ 法人向け積立金に関しては、しっかりと名目を立て、事務所購入費として積み立てていくことが意見として出された。 ・ 県学会特別会計補助については、県学会実行委員会が組織された時点でやはり大きな金額が必要との意見が出された。毎年、80万円の予算計上を行っていたが、今年度の予算執行状況をみると協賛金などを含めると全体で160万円の予算だったので、当面、毎年60万円を予算とし、不足が発生した場合は決算を確認し補正することになった。 ・ 県学会費用の残高は、県学会特別会計に繰り越すのではなく、単年度決算するので県士会に繰り越した方がよいとする意見にまとまる。 ・ 企画調整委員会の予算項目がなかったが、業務を執行しているにも関わらず予算を計上しないと委員会として運営していないということになりかねないので、しっかり計上してほしいとの意見が出され、予算計上することになった。 ・ 入会金については、現在のところまだ項目に入れていないが、入れていく。 ・ 各部執行のための活動費（現金）の受け渡し方法について 銀行の口座でも良い。利子は雑収入とする。会計士によるとインターネットバンクは管理上リスクが高いので、各部の会計担当は口座を作ってください。今後は直接の現金のやりとりはしません。 ・ 会費納入のコンビニ決済について 最初の2ヶ月+督促状で2ヶ月の合計4ヶ月の利用とする。 ・ 会費未納者について 3年未納の人どうするか？（30%いる） 予算があるので、もう一度督促状を送付できるが、どうするか？ 渡邊：未納者は何名くらいいるか？ 野々垣：未納は239名、うち49名が3年未納者。 渡邊：3年経過したら退会のお知らせを出したらどうか？ 鈴木：定款上3年未納は退会だが、お知らせ出すのも間違いではないが。 渡邊：最後の督促はいつ出したか？ 野々垣：昨年12月。発送料などもかかるが。 中西：新しい団体に参加するには、1年未納であってもだめなのか？ 鈴木：そこは不明。 渡邊：3月にもう一度督促する。新法人になった場合の3年未納ルールは適応するのか、鈴木理事に確認してほしい。

<p>5 . 議案書について</p> <p>6 . 選挙について</p> <p>7 . 監査について</p>	<p>鈴木：新定款には具体的には書いていない。内規などが無いと取り扱えない。</p> <p>渡邊：今回は発送することだけにし、今後決めておこう。</p> <p>・選挙管理委員会について</p> <p>鈴木：選挙管理委員会とはどういう立場の会ですか。常設委員会ですか？ 予算立ての欄はどうか？組織図には無いが。</p> <p>会長：選挙管理委員会は常設委員会か？協会は？</p> <p>澤口：協会の資料を見たが、よく分からない。</p> <p>渡邊：本部に問い合わせてください。</p> <p>澤口：確認します。</p> <p>鈴木：常設委員会だとトップは理事になるが。</p> <p>会長：期日までに予算案の作成をよろしくお願いします。</p> <p>鈴木：当初、登記や定款の作成等は外注予定だった。 資本金は 1635000 円。繰越金は前団体からの寄付金扱い。</p> <p>野々垣：来年度の事務局費アップは、会計士への委託費用がかかっているため。今年度の決算と予算案は会計士にチェックしてもらう必要あり。フォーマットは変更予定。</p> <p>鈴木：総会自体は、今までのフォーマットで大丈夫だろう。 OT 協会で使用している項目にしているので、内部には大丈夫。</p> <p>野々垣：法人準備金は、何の項目になるか確認必要。</p> <p>【報告・検討事項】</p> <p>渡邊：議案書（案）を確認してください。</p> <p>【報告事項】</p> <p>澤口：選挙管理委員会から立候補者まだいないとの報告。</p> <p>渡邊：協会は定数以上にならない場合は無投票当選となる。候補が無い場合は、理事会推薦に全てします。次回の理事会で推薦となるか。</p> <p>監査について</p> <p>野々垣：4月19日前に監査が必要。</p> <p>澤口：4月11日（土）に決定します。</p> <p>野々垣：総会の資料は、どこで印刷をするか。</p> <p>名古屋：横浜 YMCA 専門学校を使ってもらって大丈夫です。</p> <p>中西：業務監査の確認ですが、議事録も必要だったが、提出するのか？</p> <p>渡邊：提出してください。</p> <p>中西：事業収支予算書は提出する必要があるか？作成はしてあるが。</p> <p>野々垣：マニュアル時に入れていたが。</p> <p>鈴木：これからは提出が必要になる。</p> <p>中西：今回は？研修会報告書は出しているが、使いやすいようにマニュアルの修正が今後必要と思う。現金実査調査なども、あまりしっかり利用しきれていない。新理事引継ぎの時には修正が必要と思う。</p> <p>原：中間監査で書式に沿ってやっていたが。</p> <p>渡邊：来年度の時にマニュアルの修正をしていく。 3月中に各部から問題点、改善点を事務局に提出してください。</p>
--	---

<p>8 . 今後の予定</p>	<p>中西：書式は少し考えてみたが、それを踏まえて考えてほしいが。 澤口：細かいこと含め改善していきたい。 原：監査は会計監査では無いことを確認してください。各部などが、きちんと運営されているか確認するのも役割です。</p> <p>平成 21 年 3 月 12 日（木）18 時 30 分～ 三役会 3 月 19 日（木）19 時～ 理事会 4 月 4 日（土） 監査資料提出（事務局） 4 月 11 日（土） 監査 4 月 19 日（日） 総会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
------------------	--

書記：名古屋和茂、竹田博子

文責：澤口勇